

2015 クラブマンモトクロス第8戦

Table with 5 columns: 順位, 車番, 名前, クラブ名, 車名, POINT. Includes GP, SE, SE150, and EJ450(EJ-I) classes.

* GP/SE/SE150 は第1ヒート・第2ヒートとも25点法でフルポイント計上

Table with 5 columns: 順位, 車番, 名前, クラブ名, 車名, POINT. Includes EJ450(EJ-II) and EJ150(EJ-III) classes.

Table with 5 columns: 順位, 車番, 名前, クラブ名, 車名, POINT. Includes N450(N-I) and N250(N-II) classes.

Table with 5 columns: 順位, 車番, 名前, クラブ名, 車名, POINT. Includes N150(N-III) class.

Table with 5 columns: 順位, 車番, 名前, クラブ名, 車名, POINT. Includes N150(N-III) class.

<協賛スポンサー各社様>

群馬県癒恋村/(株)アライヘルメット/(株)アールエス タイチ/IRC 井上ゴム工業(株)/
群馬県癒恋村/(株)アライヘルメット/(株)アールエス タイチ/IRC 井上ゴム工業(株)/
(株)イングラム NORTON/(株)ウエストウッド井原商会/(有)うず潮レーシング

Table with 5 columns: 順位, 車番, 名前, クラブ名, 車名, POINT. Includes ブレノービスA, ブレノービスB, EJ150-B, N150-B, オープンA, 2st.Mania, セニア70, セニア60, and LoX-川西 classes.

* LoX=Local Cross= 限定地域応援企画モトクロスの意味です

<レースレポート>

クラブマンモトクロス第8戦は、連盟として実に9年ぶりの開催地となる、新潟県十日町市にある川西モトクロス場で開催。関東地方のライダーからすると新潟県は「遠い」といったイメージがあるためか参加台数は少なめ。しかし実際に移動してみると軽井沢大会の時より早く帰宅でき、決して遠くはなかったことを記載しておきます。次回開催の際には多数の参加を期待したいところです。

また当地区は「大地の芸術祭」というアートフェスティバルの開催地としても有名であり、あちこちに芸術作品が点在。さらに周辺の山肌を彩る紅葉も始まり、観光目的としても魅力的なエリアでした。

コースについては山間部の起伏を生かしたアップダウンのあるレイアウトが特徴。裏ストレートは気持ちの良いアクセス全開ポイントとしても人気のコース。天候面では、首都圏が金・土と時折土砂降りとなるほどの雨降りでしたが、新潟県では晴天が続き、ほぼベストコンディションでレースに臨むことができました。

さてレースの方は、SEクラスではヒート1を#41 木村 篤史選手 (Team Power Band) が、ヒート2は#1 栗原 尚史選手 (Hokusoh-R&T) が1位を分け合いましたが、総合では確実な走りを見せた隣県・群馬県のクラブ=I.R.T 所属の#101 須田 謙蔵選手が総合優勝。EJ450&250でも群馬県ライダー#17 渡辺 訓選手 (上里レーシング) が2クラスを制覇しました。この他のクラスでも現地で練習を重ねてこられたワンデーライセンス参加のライダーが大活躍。走り込みの重要性を再認識しました。そして2015年度ポイントランキングを当日発表し、残り2戦を待たずに早々とチャンピオンを決定したクラスも出てきました。SE150は#111 藤田 康高選手 (東京オートレジャー)、EJ450は#5 来田 記雄選手 (スピートメツRC)、N450は#103 後藤 晃一選手 (TWISTER RACING)、N150は#14 斉藤 銀汰選手 (野田ジエールレーシングクラブ) がチャンピオン決定しています。この他のクラスでもチャンピオン争い、そして2位3位争いも注目です。

●第9戦は11/22にオフロッドヴェリッジで開催します。

●エントリー切日: 11/9(月)

早割適用は11/6(金)午後3時までに入金(エントリー用紙のFAXも必要)
※最終戦MX408では、排気音量=2m MAX方式で112dbを超える車両に関しては走行頂けません。事前に現地へ練習に行き、音量検査を受けてください。OFV大会時にも音量チェックします。